

# 平成20年度アクションプランの評価

部 局 名：文化環境部  
 検討委員会名：地球温暖化対策プラン検討委員会

名称	地球温暖化対策プラン		14年度～
中期ビジョンとの関係	環境・文化創造の京都 「京都議定書誕生の地にふさわしい脱温暖化社会と循環型社会づくりをめざします。」		
概要	取組が遅れている部門（中小企業、業務、運輸、家庭部門）を中心に、10%削減目標の確実な達成に向けて施策の強化を行うとともに、京都議定書誕生の地の自治体として、「地球温暖化問題」について発信を続け、低炭素社会の実現に向けた先導的な取組を進める。		
20年度	成果 （目標達成状況）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特定事業者の温室効果ガス削減支援                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・削減計画の報告・公表制度による特定事業者の温暖化対策の指導・助言                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>▷19条例削減報告書における削減量 ▲21.7万t-CO<sub>2</sub>（削減率4.5%）</li> <li>▷省エネアドバイザー派遣事業 60社</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○中小企業のエコ化支援                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業のKES等の環境マネジメントシステム導入支援                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>▷KESステップ2認証取得費助成 28件</li> <li>▷KES認証取得数 946事業者（H21.1末現在）</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○公共交通機関の利用促進やエコドライブの普及                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通機関の利用促進に係る普及啓発及びエコドライブ推進に係る人材育成                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>▷エコドライブマイスターの設置 633名</li> <li>▷運転免許更新時講習資料等でのエコドライブ情報掲載</li> <li>▷「京都・秋のアイドリグストップ・エコドライブキャンペーン」の開催</li> </ul> </li> <li>・低公害車の普及                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>▷エコカーマイスターの設置 968名</li> <li>▷天然ガス車の普及 588台（H20.3末現在）</li> <li>▷「京都府電気自動車等の普及の促進に関する条例」の制定</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○省エネ活動の普及徹底                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ製品の普及                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>▷省エネマイスターの設置 328名</li> </ul> </li> <li>・省エネ行動の実践                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>▷20環境家計簿の普及 7,284件</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○府庁の率先垂範                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・府庁CO<sub>2</sub> 20%削減運動推進事業の展開                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>▷断熱対策：本庁舎約1,800㎡に熱遮断フィルム貼付</li> <li>▷待機電力対策：パソコン約2,300台に省エネタップ導入</li> <li>▷府庁2号館屋上等への太陽光発電装置設置</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○「京都エコポイントシステム」モデル支援事業の検討                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加家庭の募集                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>▷省エネ参加家庭：1,170世帯</li> <li>▷新エネ参加家庭：101世帯</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○ライフスタイルの転換                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都の知恵と文化を生かした暮らし方を提唱する懇話会の開催                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>▷知恵と文化の京都環境フォーラム：2月14日（南禅寺）参加者数 200名</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	
	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○府民環境行動推進事業 48,000千円</li> <li>○地球温暖化対策推進事業 17,500千円</li> <li>○府庁CO<sub>2</sub> 20%削減運動の推進 83,180千円</li> <li>○環境経営促進優遇金利制度（京都ECOレート）</li> <li>○中小企業等のエコ対策促進事業 5,000千円</li> </ul>	
	委員評価	○エコポイントモデル事業の参加家庭を増やすには、ポイントの使える場所を広げ、使いやすさを向上させる必要がある。	
21年度	達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○京都エコポイントモデル事業の拡充                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・関西広域連携への展開</li> <li>・京都CO<sub>2</sub>削減バンクの拡充・強化</li> </ul> </li> <li>○低炭素社会のまちづくり・地域づくりの推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気自動車の普及促進</li> <li>・大規模新築建築物に対する省エネの促進</li> <li>・新エネルギー、自然エネルギーの普及促進</li> <li>・関西文化学術研究都市における全戸ソーラー街区モデル事業の促進</li> <li>・「Do You Kyoto?」府民推進会議を設置</li> </ul> </li> </ul>	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○環境と経済が両立する地域づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都版中小企業CDMモデル事業の検討</li> <li>・京都産業エコ推進機構との連携による省エネ・創エネ技術開発促進</li> <li>・「エコ京都21」等先進企業・NPOに対する顕彰制度の充実</li> </ul> </li> <li>○京都の知恵と文化を生かした暮らし方の提案 <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都に蓄積されている自然と共に生きる知恵と文化を基とする新しいライフスタイルの発信</li> <li>・「自然環境と暮らしの結びつき」の理解促進、自然と共に生きる考え方の醸成</li> </ul> </li> <li>○産業部門対策の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業のエコ化促進</li> </ul> </li> <li>○業務部門対策の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・府庁の率先垂範（府庁CO2 20%削減運動推進事業の展開）</li> </ul> </li> <li>○運輸部門対策の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通機関利用促進キャンペーンの実施</li> </ul> </li> <li>○家庭部門対策の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化防止活動推進員を中心に企業と学校が連携した親子温暖化教室の実施</li> <li>・地球温暖化防止活動推進センターによる家庭版省エネ診断・相談事業の充実</li> <li>・戦略的な広報などの啓発活動の充実</li> </ul> </li> </ul>																																					
実施計画(予算)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>○「緑のKYOディーラー」推進事業費</td> <td style="text-align: right;">1,269,900千円</td> </tr> <tr> <td>○地球温暖化対策推進事業費</td> <td style="text-align: right;">18,425千円</td> </tr> <tr> <td>○府庁CO2 20%削減運動の推進費</td> <td style="text-align: right;">17,406千円</td> </tr> <tr> <td>○環境京都発信事業費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  ・「KYOTO地球環境の殿堂」（仮称）設立推進費</td> <td style="text-align: right;">3,000千円</td> </tr> <tr> <td>  ・京都環境文化学術会議開催費</td> <td style="text-align: right;">6,000千円</td> </tr> <tr> <td>  ・第9回太平洋NGO環境会議京都会議（APNEC9）開催支援費</td> <td style="text-align: right;">1,000千円</td> </tr> <tr> <td>  ・京の知恵と文化を生かした暮らし方サポートサイト（仮称）開設事業費</td> <td style="text-align: right;">3,000千円</td> </tr> <tr> <td>○中小企業等のエコ対策促進事業</td> <td style="text-align: right;">5,000千円</td> </tr> <tr> <td>○太陽光発電「15,000戸」達成事業費</td> <td style="text-align: right;">88,000千円</td> </tr> </table>	○「緑のKYOディーラー」推進事業費	1,269,900千円	○地球温暖化対策推進事業費	18,425千円	○府庁CO2 20%削減運動の推進費	17,406千円	○環境京都発信事業費		・「KYOTO地球環境の殿堂」（仮称）設立推進費	3,000千円	・京都環境文化学術会議開催費	6,000千円	・第9回太平洋NGO環境会議京都会議（APNEC9）開催支援費	1,000千円	・京の知恵と文化を生かした暮らし方サポートサイト（仮称）開設事業費	3,000千円	○中小企業等のエコ対策促進事業	5,000千円	○太陽光発電「15,000戸」達成事業費	88,000千円																	
○「緑のKYOディーラー」推進事業費	1,269,900千円																																					
○地球温暖化対策推進事業費	18,425千円																																					
○府庁CO2 20%削減運動の推進費	17,406千円																																					
○環境京都発信事業費																																						
・「KYOTO地球環境の殿堂」（仮称）設立推進費	3,000千円																																					
・京都環境文化学術会議開催費	6,000千円																																					
・第9回太平洋NGO環境会議京都会議（APNEC9）開催支援費	1,000千円																																					
・京の知恵と文化を生かした暮らし方サポートサイト（仮称）開設事業費	3,000千円																																					
○中小企業等のエコ対策促進事業	5,000千円																																					
○太陽光発電「15,000戸」達成事業費	88,000千円																																					
委員意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○太陽光発電「15,000戸」という目標の達成には、ハウスメーカーや工務店などの住宅供給者との連携が必要である。</li> <li>○全国に先行して取り組む事業の場合、立ち上げ時に苦勞がつきものであるが、粘り強く前に進む努力をしていただきたい。</li> </ul>																																					
検討方針	<p>改定</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>趣旨) 取組が遅れている10%削減目標の確実な達成に向けた施策の強化を行うとともに、京都議定書誕生の地の自治体として、「地球温暖化問題」について発信を続け、低炭素社会の実現に向けた先導的な取組を進める。</p> <p>重点施策案)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新エネルギーの利用促進施策の強化・充実</li> <li>・京の知恵と文化を生かした暮らし方サポートサイトの充実</li> <li>・大企業と連携した中小企業等のエコ対策の充実（国内クレジット制度等）</li> <li>・電気自動車の普及促進施策の導入</li> <li>・環境京都発信事業の充実 等</li> </ul>																																					
21年度の検討体制	参与	郡 巖 孝（同志社大学経済学部教授）、浅岡美恵（気候ネットワーク代表）																																				
	委員	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">浅井</td> <td style="width: 10%;">利彦</td> <td>(社)京都工業会専務理事</td> </tr> <tr> <td>小川</td> <td>喜弘</td> <td>関西電力株式会社環境室環境部長</td> </tr> <tr> <td>伊東</td> <td>真吾</td> <td>京都府地球温暖化防止活動推進センター</td> </tr> <tr> <td>茨木</td> <td>信也</td> <td>(社)京都府トラック協会常務理事</td> </tr> <tr> <td>白木</td> <td>一成</td> <td>大阪ガス株式会社環境・エネルギー政策担当部長</td> </tr> <tr> <td>竹村</td> <td>光世</td> <td>京のアジェンダ21フォーラム</td> </tr> <tr> <td>藤田</td> <td>晶子</td> <td>京都リビング新聞社編集長</td> </tr> <tr> <td>宗田</td> <td>好史</td> <td>京都府立大学生命環境学部准教授</td> </tr> <tr> <td>増田</td> <td>啓子</td> <td>龍谷大学経済学部教授</td> </tr> <tr> <td>松原</td> <td>斎樹</td> <td>京都府立大学生命環境学部教授</td> </tr> <tr> <td>諸富</td> <td>徹</td> <td>京都大学大学院経済学研究科准教授</td> </tr> <tr> <td>和田</td> <td>武</td> <td>元・立命館大学教授</td> </tr> </table>	浅井	利彦	(社)京都工業会専務理事	小川	喜弘	関西電力株式会社環境室環境部長	伊東	真吾	京都府地球温暖化防止活動推進センター	茨木	信也	(社)京都府トラック協会常務理事	白木	一成	大阪ガス株式会社環境・エネルギー政策担当部長	竹村	光世	京のアジェンダ21フォーラム	藤田	晶子	京都リビング新聞社編集長	宗田	好史	京都府立大学生命環境学部准教授	増田	啓子	龍谷大学経済学部教授	松原	斎樹	京都府立大学生命環境学部教授	諸富	徹	京都大学大学院経済学研究科准教授	和田	武	元・立命館大学教授
	浅井	利彦	(社)京都工業会専務理事																																			
小川	喜弘	関西電力株式会社環境室環境部長																																				
伊東	真吾	京都府地球温暖化防止活動推進センター																																				
茨木	信也	(社)京都府トラック協会常務理事																																				
白木	一成	大阪ガス株式会社環境・エネルギー政策担当部長																																				
竹村	光世	京のアジェンダ21フォーラム																																				
藤田	晶子	京都リビング新聞社編集長																																				
宗田	好史	京都府立大学生命環境学部准教授																																				
増田	啓子	龍谷大学経済学部教授																																				
松原	斎樹	京都府立大学生命環境学部教授																																				
諸富	徹	京都大学大学院経済学研究科准教授																																				
和田	武	元・立命館大学教授																																				
その他																																						
所管課	地球温暖化対策課（075-414-4708）																																					
備考																																						